
私とアイドル

戯言遣いの弟子

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

【小説タイトル】
私とアイドル

【Nコード】
N8305J

【作者名】
戯言遣いの弟子

【あらすじ】
起きると其処には初音ミクが。
パニックコメディ！

（いや、意味ワカランテ。）

いや、ちょっと待て。(前書き)

…ちよいちよい名前を異字っております。

いや、ちょっと待て。

「音継葉ねつは？」

私は宮御くみ 音継葉ねつは。女子高生。

今話しかけてきたのは、親友の美嘉金みかがね 連厘りれん同級生。

「うーん？なにー？」

「あんたってさ、初音ミクって知ってる？」

「はつねみく？…ああ。あのバーチャルアイドルとか言う架空アイドルね。それが？」

「…あんたって、パソコン嫌い？」

「いや」

確かにパソコンは持ってないけど。

「…で、知ってるんだ」

「それが？」

「面白いよ。聞いたら？」「それが？」

「…それしか言えないのか…？」

「さあ？」

「…取り合えずオススメなんで見るべきにゃよ」

「その口癖どうにかなんの？」

「それは作者に聞いて」

えへ（ ）

「グ（・・。）オイオイ」「」

あは。

「…で、図書館で曲を聞くダメ女子高生…うわあ。……………気にしない。…お、あったあった。それではクリックッ！」

『朝目が覚めて』

「メルト、か…」

10分経過…

「……………」

20分経過…

「……………ハマるな。連厘ちゃんの言う通りだったな…いつもは戯言ばつかなのに…っと、時間ヤバッ！」

「お帰り〜」

「只今帰還しました！隊長！」

「よくぞやった！音継葉隊員！」

「寝よ…疲れた…」

『……………』

（誰…？）

『…れ…』

（え…？）

『入れて』

（は…？）

『おはよう…！』

「……………はい……………」

取り合えず、むにー、と頬を引つ張る

うん。痛い。

起きると其処には絵に書いたような初音ミクが

…戯言けて言っても一緒か…

現状整理。

今、私の部屋に、世界的(?)アイドル、初音ミクが、居る。
わを。

淡デキーラ。

いや、ちょっと待て。（後書き）

宮御 音継葉は、逆さから読むと、初音ミク。
美嘉金 連厘は、少し異字ると、鏡音リン、鏡音レンになります。

取り合えず救助信号発令。(前書き)

新キャラ登場？

取り合えず救助信号発令。

『どもども。』

「どもども。、じゃなくて！」

『うるさ…』

「あんた誰!？」

『あはは…』

「3人目!？」

『俺はシヨタじゃねえ!』

「聞いてねえよ!」

「で、名前は？」

『初音ミクです!』

『鏡音リンよ。悪い?』

「聞いてない。」

『鏡音レンと申します』

「礼儀正しい!？」

『えっ!？』

「ああ。何でもないよ」

「何の用？」

『さあ?』

「さあ!？」

『いやあ、何が何だか、僕達にも分からないので…』 「ふーん」
『ところで、お茶とお茶菓子は?』

『あー、いいねえっ!』

「黙れ地球外生命体二人。…一回友達と電話する」
『はい』

「ちょっと、連厘!一回家来て!」

「?うん。…もしや、初音ミクに逢ったとか!?」

「………エ?ヨク、キキトレナカッタナ」

「…マジ?」

マジだよ

「取りあえず逝くね!(鮮やかにスルー)」

ぐぶっ!作者を無視するとわあ!

取り合えず救助信号発令。（後書き）

特徴

初音ミク

よく語尾に

『っ
』

が付く。

基本的にテンションが高い。

ポジティブシンキング。

鏡音レン

基本的にシヨタ（本人は否定している）。

おっとりしているが、シヨタ呼ばわりされると二重（？）人格になる。

鏡音リン

基本的にツンデレ（？）。

だがレンと居る時は、優しくなる。Ⅱ今はまだ優しい方。

PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能^{たんのう}してください。

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。
<http://ncode.syosetu.com/n8305j/>

私とアイドル

2010年10月9日06時38分発行